

# 傳設計ニュースレター

## CONTENTS

### ◆今、伝えたいこと ～19期を迎えました～

### ◆設計業務TOPIX ☆某小学校給食調理室 新築工事

### ☆私たちが考える香椎の街 01.商業と文化の交流

### ☆古賀北中学校バリア フリー施設整備工事

### ◆応接室リニューアル ～サンゲツ～

### ◆介護施設 経営者セミナー 開催

### ◆中学生・就業体験2014

### ◆社員名艦

### ◆会社情報

## 今、伝えたいこと ～19期を迎えました～

夏だと言うのに、雨が多いですね。いかがお過ごしですか。私はありがたいことにたいへん忙しく、会社を不在にすることが多々ありました。私が不在で、社員は困っているのではないだろうか・・・と心配しましたが、適宜連絡をくれましたし、自分の力でうまく進めている者も。頼もしく感じ、うれしかったですね。

さて、去る8月1日、弊社は19期を迎えました。個人時代から数えると24年。早いものだと感じつつ、新しい期を迎えられましたことをありがたく思いました。これはひとえに社員の努力と協力して下さる方々、そしてお客さまのおかげだと感謝しております。今年の創立記念式典は、博多百年蔵さんで行いました。博多百年蔵さんは約140年前に酒造場として創られ、平成22年に国の登録有形文化財になったという歴史ある酒造です。弊社は設立24年ですが、福岡で唯一無二の存在である博多百年蔵さんにあやかりたいと思ったからです。

弊社は私が創業者で、私が得意とする構造設計から始めました。若く、まだ何もよく分からないうちに、設計業界団体の役員をすることになり、業界の風土の実情を知りました。「先生、先生」と呼ばれる業界の中で、一生懸命対応して下さる業者さんに報えるようにならなければ業界の発展はない、そう思いながら力不足で、なかなか実現できない自分を悔しく思っていました。経験も積み、やっと今スタート地点に立ったと思っています。

さて、経営指針書を作り始めて3年目。会社の大方針はできましたが、具体性に欠けています。大きな目標に対して「できない、できない」ではなく、どうしたら達成できるのかの具体策を立て、実行に移したいと思います。途中で成果を評価をし、できていなければ計画を練り直し、再度目標に向かって実行する。そういう行動力のある、前向きな会社にしたいと思います。（代表取締役 岩本茂美）



無事、19期を迎えることが...

★岩本が今期経営指針書発表中★



★社員が今期目標発表中★



★懇親会中 ～新入社員からひと言～

## 岩本 茂美 (いわもと しげみ)

株式会社傳設計 代表取締役

先日、「夏の経営合宿」のため函館に行ってきました。ゴルフ、五稜郭タワー、函館山・・・。夜は麻雀も。なーんて、それだけではないですよ。経営合宿ですから！！



★函館山山頂 あいにくの曇り★



★かに、うに、そしてビール★

## 某小学校給食調理室新築工事



現在、福岡県内の某小学校の給食調理室の設計を行っています。私は4月に入社したばかりの新入社員ですが、ありがたいことにベテラン社員の元、担当させていただけることになりました。私が感じたことをお話しさせていただきます。

もともと、この学校では給食を給食センターで作っていたのですが、市の方針で学校で作る「自校式」となったため、給食室を新設することになりました。今回は既存建物等がある限られたスペースの中で、児童の安全面、調理室内外部を含めた



★いただきまーす★

衛生面を確保することが課題です。

配置に関しては、数か所より比較検討を行いました。動線はスムーズですが、既存建物等が多く、撤去費用が想定以上になってしまう案や、撤去物は少ないものの、動線の検討が必要な案があり、協議を重ねました。その結果、安全面や衛生面を考慮した上で、新しい動線を確保することで、合意しました。さらにこの案であれば、既存の配膳室は残るので、有効利用が可能になります。調理室内外部には、建築基準法

だけでなく学校給食法も絡みます。特に内部には、汚染作業区域と非汚染作業区域の区分、前室やエアシャワーの設置、トイレと手洗器の関係など、普段の生活からは想像できないほど衛生面に気を使うこととなります。

今回、給食にどれだけの手間がかかっていたのか知ることができました。児童の安全・衛生面、調理員さんの使い勝手も含め、おいしい給食が提供できる施設となるよう頑張ります。(成尾)



★おいしい給食が提供できるように★

# 傳設計 設計業務

## 私たちが考える香椎の街

### 01. 商業と文化の交流

弊社は、福岡市東区香椎に事務所を構えておりますが、数年前からこの「香椎」という街が福岡の中で、どのような役割を持つべきなのかを考えてまいりました。もちろん、地域の方々がどのように考えているのかを伺ったり、今、行われている区画整理事業が何を目的にされてきたのかも調べてまいりました。

「香椎」と言えば香椎商店街ですが、最近は大型ショッピングモールの出店により、以前の活気が薄れてきています。しかし、現在は建物の移転が進み、新たな建物が建ち、商店街の再生が始まり、以前の活気と賑わいを取り戻そうとしています。

そこで、交通の拠点であるこの場所で香椎商店街と並んで香椎のランドマークになりうる施設プランの一例をご提案いたします。

私たちは、香椎に既存の商店街と



私たち傳設計が考える香椎の街（手書きイメージ一例）

共存する、子供からお年寄りなどさまざまな方々が利用できる空間を、と考えています。また、地元の学生が主体となった催しを企画し、地域の文化を育むことで、商業と文化との両面で街の活性化、賑わいの空

間、くらしの利便性とおもしろさを実現できるのではないかと考えています。私たちは、これからも香椎の街と共に在り続けるために、街づくりの提案を続けていきたいと思っております。(石戸谷)

## 古賀北中学校バリアフリー施設整備工事

弊社にて、設計・監理を請けております古賀北中学校バリアフリー施設整備工事が行われています。本工事は来年度入学する車椅子使用の生徒さんに合わせ、バリアフリー施設の整備を行うというものです。工事内容はエレベーターとバリアフリー用トイレの新設、それに伴うスロープ等の改修です。

新設するエレベーターは、既存躯体の構造に影響を与えないよう独立した鉄骨ラーメン構造とし、塔状比が大きい建物となるため、引抜きを考慮して鋼管杭を使用した杭基礎

としました。エレベーター設置箇所は、構造的に影響を与えずに出入口のための開口を確保することのできる給食室の横としています。出入口の開口は、開口率上耐震壁となる3階の壁において、耐力の低下を防ぐため既存の壁の開口率以下となるサイズとしました。エレベーターの設置に伴い利用者の動線を確保するため給食室はスロープ、土間コンクリートの撤去、新設を行います。

バリアフリー用トイレは、現在使用されていない相談コーナーに設置し、来年度入学する生徒さんの障がい



★既存壁の撤去★

きる仕様としています。

工事は夏休み期間と休日に合わせて行われており、完成は9月末の予定となっています。現在は、エレベーターの鉄骨建て方、既存壁、土間等の撤去が終了したところですが、入学される生徒さんが3年間不自由なく学校生活を送ることが出来ればと思います。(古賀)



★エレベーターの新設★



★このパースを目指して鋭意工事中★

# NEW&HOT TOPIX

応接室リニューアルについてのお話はこれで3回目、そして今回が最終回になります。

応接室のリニューアルが終わった3月頃。社長は3階から応接室兼社長室(1階)に移りました。社長のデスクは窓側にあるのですが、外から丸見えだということになり・・・「どうかならない？」と。ブラインドを締めると圧迫感がある



★通行人と目が合いそうで・・・★

とのことで、ガラスの光を反射するフィルムを貼ってはどうかということになりました。そこで白羽の矢が立ったのがサンゲツさん。サンゲツさんといえば「♪この部屋の壁紙はね～」のCMイメージが大きいですが、壁紙だけではなく、カーテン、床材、椅子張etcも取り扱われています。



★サンゲツさんといえば  
超分厚いカタログが楽しい★

いくつかサンプルを用意していただきどう反射するか一枚ずつ検証し、決めました。また、こ

のフィルムには熱線を遮蔽する機能もあるとのことで、社員がいる2階北側の西窓にも貼っていただきました。今後空調負担が減り、省エネにつながればと思います。

1階の社長室は家具を設置したまま、2階は社員が勤務しながらのフィルム貼り施工になりましたが、短時間で提案から施工まで完璧な仕事をさせていただきました。ありがとうございました。(法村)



★外から。写っているのは前面のお宅。部屋内の様子が分かりません★

## 応接室リニューアル ～サンゲツ～

## ★介護施設 経営者セミナー開催しました★

弊社では8月9日(土)に介護施設を経営されていらっしゃる方を対象に「介護施設経営者セミナー」を開催しました。

今まで数回セミナーを開催させていただきましたが、今回は、社労士事務所の「クニシマ経営サポート」との共催、かつ船井総合研究所からゲスト講師をお二人お迎えするという、豪華セミナー！でした。弊社からは、市場調査の重要性や現在進行中のサ高住プランについてお話をさせていただきました。いかがでしたか？ご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。



★船井総合研究所高田氏による講演★

## 社員名鑑 vol.12



氏名：白水英路

社歴：2年3ヶ月

所属：設計2部

主な業務：構造設計

趣味：趣味：スポーツ鑑賞

スポーツなら競技を問わず応援しますが、特にサッカー観戦が好きで、いつかヨーロッパの歴史あるスタジアムで観戦したいです。

構造設計とは、力の流れを読み建物に最適な構造形式や部材断面を選定し、建物の芯となる部分を設計していく仕事だと考えています。

昔から物作りに興味があり、数字を見るのが好きだったことから、当初は土木の橋梁設計を行いたいという思いもありました。しかし、建物の構造設計を行いたいという思いの方が強くなり、今の道に進みました。

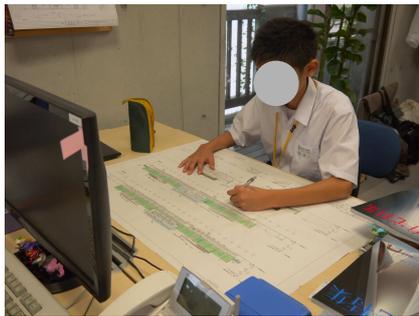
設計者としてまだまだ未熟ではありますが、将来は構造体自体が建物のデザインとなるスタジアムのような設計に携われるように技術力を磨いていきたいと思っております！

## ★中学生・就業体験2014★

夏と言えば夏休み。夏休みと言えば中学生の就業体験と大学生のインターンシップ！ということで、弊社では毎年学生さんの受け入れを行っています。

《中学生・就業体験》

この3年くらい毎年受け入れを行っている中学生の就業体験。3日間という短い期間ですが、就業体験に当たっては先生や本人が事前の挨拶に来られたり、就業体験のしおりもあったりと、傍から見ても相当な時間をかけていると理解できます。それもそのはず。就業体験は勤労の大変さを知ることによって、ご両親への感謝やご本人の将来の職業選択の参考にするものだそうです。若い頃から将来のことを考える機会があるのはいいですね。聞くところによると、就業体験の受け入れ先は飲食店や病院、自衛隊などさまざまですが、その中でも今回、弊社を選んで来ていただいたのは、お父様のご職業が設計に関係があるからだそうです。



★中学生就業体験実施中★

就業体験では弊社が手掛けております福岡市青果市場の外観のカラーリングや将来の自分の家の間取りを考えていただきました。いかがでしたか？設計事務所の仕事に触れて、考えることはありましたか？大学生のインターンシップは、現在も絶賛受け入れ中。次回、お伝えします！（川上）



★成果発表★

◆編集後記／ニュースレター担当を引き継いで丸2年。このブルーのニュースレターを見ると当時フォーマットの全面見直しを実施したこと、何度も何度も推敲したこと等懐かしく思います。初心忘るべからず。今後も「設計事務所の仕事を分かりやすく」をモットーに頑張ります／弊社のFACEBOOKページには夏の暑さにも負けぬような弊社の熱い想いを掲載していますので、ぜひご覧ください／ニュースレターの作成にご協力いただきました関係各所の皆さまに感謝申し上げます。川上



「想い・安全・未来をカタチに」  
株式会社 傳設計  
DEN ARCH.& ENG.OFFICE

〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL : 092-672-8538

FAX : 092-672-8559

